

PTA 役員会

こんにちは高校生徒会です。

今回は6月3日にPTA役員会（生徒会役員との話し合い）が行われました。

PTA役員会とは、年に2回行われ、PTA役員の皆様と高校生徒会役員が交流を通して理解を深めていこうというものです。

今回の議題は

「親が子どもに言いたいこと 子どもが親に言いたいこと」

でした。

普段は面と向かって言えないことを、初めは躊躇いながらも、段々と打ち解けて話すことができました。今回出てきた意見は次のようになりました。

子ども→親

- ・親の理想像を押し付けないでほしい
- ・親の機嫌を気にして生活したくない
- ・お弁当がうれしい

親→子ども

- ・素直に謝れないけど心の中では謝っている
- ・友人関係とか勉強について、もっと話してほしい
- ・子どもに後悔してほしくない

この話し合いで特に私が心に響いたのは、

「親は子どもより少し早く生まれてちょっと多く人生経験が多いだけ。親だって間違えることもある。それも含めて後ろから背中を見て学んで自立して行ってほしい。」

という保護者の方からのご意見でした。

普段は改まって話すことのない保護者の方と、時には面と向かって素直な気持ちをぶつけてみるのもいいものだなと思いました。

みなさんも、改めて話す機会を設けてみると、自他の言動を見つめなおす機会になるかもしれません。



次回は1月ごろ、実施予定です。